成惠 HOSPITAL SPOT

2025 秋 第102号



第10回成恵会音楽部 チャリティー演奏会2025開催



场 埼玉成惠会病院

この思い伝えたい!』

2025年7月6日 13時開場、13時30分開演



クリニック 名知仁子先生の講演

と思います。

リティー演奏会を開催いたしました。 たい!』と題して、成恵会音楽部チャ おりましたが、一昨年より再び開催 コロナ禍によって演奏会は控えて

望・笑顔…そして命」この思い伝え 今年も『国境超えてつなぐ夢「希

回成長している姿をお見せできたか た練習を続けて行うことにより、 今年もメンバーが日々工夫を凝らし う節目の年の開催でもありますが、 たします。2025年は第10回とい することができましたことに感謝い

ます。 む医療の実現に向けて活動を行って いる会の代表を務めていらつしゃい でおり、健康に生きる、生命力を育 なうための家庭菜園作りに取り組ん 診療・保健衛生の向上、栄養をまか 知先生はミャンマーで精力的に巡回 と題した講演をしていただきました。 る「感謝と共に復興をめざして~ミ MFCG)代表の名知仁子先生によ リー・クリニックと菜園の会(以下: ャンマーを決してあきらめない~」 長谷川岳弘先生と同郷でもある名 今回も、最初にミャンマーファミ

中心にご講演をいただきました。 同し、支援を行っていく予定です。 院でも引き続きMFCGの活動に賛 医療の提供報告、生活環境の現状を 講演では、現地の生活に密接した









美声を披露された 大野修嗣先生(右)と長谷川岳弘理事長

ード、キエフの「大門」が演奏され

スティーボ」、ムソルグスキー作曲

展覧会の絵」より抜粋でプロムナ

観客も存分に堪能することができま

に響き渡る心地の良いハーモニーを

器楽が奏でる音色の迫力と、ホールサートミストレスとしてお招きし、ました。今回も鶴田真紀子氏をコン

した。ぜひ皆様にも機会がございま

したら音楽部の演奏を聴いていただ

きたいと思います。

第3部は、成恵会チャリティー合唱団(プレイオペラ合唱団、プレイオペラ合唱団、プレイオペラ合唱団、プレイオペラ合唱団、プレイカれました。最初に、香川紀恵先生によるオペラの解説と伴奏で、ヴェルディ作曲・歌劇「2人のフォスカリ」第3幕より「風は凪ぎ、波は穏やか」の合唱、トスティ作曲「君なんかもう」、プッチーニ作曲・歌劇「エドガール」第1幕より「三の愛は私の恥」などの11曲の劇中歌が披露されました。今年は赤池優さんを特別

ベリウス作曲「アンダンテ・フェ 器楽演奏が行われました。今回はシ 第2部では、成恵会音楽部による

第3部〈

成恵会チャリティー合唱団 によるオペラ公演







劇中に入り込んでしまう感覚を味わ は、合唱団と共に観客を引き付け、 歌劇で

野クリニックの大野修嗣先生に美声 ときわ大きく感じられました。 生が登場すると会場からの声援もひ を披露していただきました。大野先

> 気に包まれ、チャリティー演奏会の れられるように会場がやさしい雰囲 さと」が披露され、 最後に、出演者一同による「ふる 日々の喧騒を忘

幕を閉じることができました。

場料や寄付についてはチャリティー 皆様のご協力に感謝申し上げます。 MFCGへ送らせていただきます。 演奏会の経費、 当日来場いただきました皆様の入 一部繰越金を除いて



第1回 埼玉成恵会病院 リウマチ膠原病講習会開催報告





2025年7月17日(木)の17時20分から19時30分にて、埼玉成恵会病院リハビリ棟1階の多目的ホールにて、リウマチ膠原病について講習会を開催しました。会場参加は職員のみとなりましたが、外部の方はZOOMウェビナーより視聴ができるハイブリッド型の講習会でした。

当日は『リウマチ膠原病に合併する腎病変』という題にて、虎の門病院 リウマチ膠原病科 医長/腎センター内科 医長の長谷川 詠子先生にご講演をいただきました。

また、当院より『関節リウマチの診断と治療の 進歩』という題にて、埼玉成恵会病院院長のリウ マチ科部長である三村 俊英先生よりご講演をいた だき、リウマチ・膠原病に関する知識を深めました。

埼玉成恵会病院

医療倫理講演会 開催報告

2025年6月25日(水) 17時30分から19時に て医療倫理講演会が埼玉成恵会病院リハビリ棟 1階の多目的ホールにて、職員並びに近隣医療機 関の医療従事者向けに開催されました。

講師に関谷・宗像法律事務所の宗像 雄先生をお迎えして、「医療倫理と患者とのトラブル(ペイハラ)への対応」という題にてご講演をいただきました。

医療対応とサービス対応の境界線の難しさ、法律と倫理の違い、患者さんとのトラブルに関しての知識を、各事例などを通して講演をしていただきました。ありがとうございました。





消化器病センタ のご室内

日本で1年間に新たに大腸がんと診断された人数は、2018 年では男性は約9万人、女性は約7万人でした。臓器別にみる と、大腸がんは男性では3番目に、女性では2番目に多いがん です。手術件数は年々増加傾向にあります。

早期発見と再発防止

日本人の死因で、もっとも多い病気はがんです。 その中でも大腸がんは、臓器別の死亡者数で上位に入ります。 大腸がんは、早期の段階で治療を行えば高い確率で、 完全に治すこと(治癒)ができます。

大腸がんは早期の段階では、

症状を自覚することがほとんどありません。

早期の発見には、40歳以上の方は 大腸内視鏡検査を受けることをお勧めします。

早期退院、早期社会復帰

当院では 消化器病センター顧問

宇田川晴司先生(虎の門病院 前分院長)

消化器病センター顧問

上野正紀先生(虎の門病院副院長)ご指導の下、

虎の門病院の医師と協力し、胃がん・大腸がんに対する **腹腔鏡手術**を開始いたしました。

> 腹腔鏡手術は術後の回復が早く、 早期退院、早期社会復帰が可能です。

スタッフの紹介

- 虎の門病院と病診連携の関係―

宇田川晴司先生

週2回

- ◆埼玉成恵会病院 消化器病センター顧問
- ◆虎の門病院 前分院長

上野正紀先生

第4土曜日

- ◆埼玉成恵会病院 消化器病センター顧問
- ◆虎の門病院 副院長 消化器外科(上部消化管)部長

春田周宇介先生

◆虎の門病院 上部消化管外科部長 担当 胃がん手術

花岡 裕先生

◆虎の門病院

下部消化管外科医長

担当大腸がん手術担当

井利雅信先生 常勤

火曜日・金曜午前

◆消化器病センター長 虎の門病院

担当消化器内視鏡、

肝·胆·膵、腹部超音波



清水広久先生 常勤

月曜〜金曜午前(初診別対応あり)

◆外科部長

専門消化器外科、一般外科

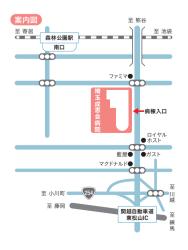
大楽勝了先生 非常勤

土曜日

専門 消化器内科

診察日の詳細はお問い合わせください

手術症例は内視鏡手術で、胃がん・大腸がん共に、 虎の門病院の経験豊富な医長の先生方と 当院の清水先生とで執刀します。





埼玉成恵会病院

交 通

電 車 東武東上線 「森林公園駅」下車徒歩6~7分 ※池袋駅から森林公園駅まで約1時間

自動車 関越自動車道 東松山インターより3分

〒355-0072 埼玉県東松山市石橋1721

TEL: 0493-23-1221

ホームページ: seikei.or.jp



成恵会

Q検索